



NPO 法人

山邨三記念

2016 年

冬号

No.70

すまい・まちづくり文庫レター

西山文庫 2016 秋のフォーラム
「大阪長屋・リノベーションと耐震化の可能性」
を開催しました

2 ページからフォーラムの概要を報告しています

大阪の豊かな住文化を今日に引き継ぐ大阪長屋。近年、その魅力を生かし、リノベーションして住む動きが活発になっています。そして、そこで暮らす長屋人（ながやびと）のネットワークを広げているのがオープンナガヤ大阪です。フォーラムでは、今年で第6回を数えるオープンナガヤ大阪を主導してこられた藤田忍氏に、ナガヤのリノベーションの課題と長屋人のユニークな暮らしぶりについて語っていただきました。

また長屋再生に際して課題となっているのが耐震化です。構造設計者としてご活躍の梶田洋子氏を二人目の講師に迎え、戦前長屋を耐震化する実現可能な方法の最先端について教えていただきました。



左：梶田洋子氏 右：藤田忍氏

■藤田 忍（ふじたしのぶ）氏

（大阪市立大学生活科学研究科教授、1953 年大阪生まれ、京都大学卒、学術博士、主な著書：「参加と共生の住まいづくり」「いきている長屋 大阪市大モデルの構築」）

■梶田 洋子（ますだようこ）氏

（建築構造設計事務所桃李舎主宰、1959 年大阪生まれ、京都工芸繊維大学大学院修了。主な作品：「西有田タウンセンター」（JSCA 賞作品賞）、「行橋の住宅」（日本構造デザイン賞、日本建築学会作品選奨）、限界耐力計算を用いた伝統的な木造建築の耐震設計法の開発と設計活動を行っている。）

目次 -Contents-

秋のフォーラム報告	／藤田忍・梶田洋子	2
マイスタディ 研究報告	／眞嶋二郎	10
マイライフ・マイワーク	／道家駿太郎	16
写真展の開催	／吉岡宏高	19
夏の学校報告	／中林浩	22
すまい・まちづくり図書紹介	／中林浩	26
●来館者 ●予告 ●寄贈本 ●編集後記		28